

| 授業科目名   | 開講年次  | 開講期間                         | 単位数   | 授業形態       |
|---------|---|------------------------------|-------|------------|
| 看護管理論   | 1   | 前期                           | 2     | 講義<br>30時間 |
| 担当教員    | 休波茂子、栗栖千幸、渡邊八重子   |                              |       |            |
| 授業概要    | 看護管理および看護政策の歴史的背景や看護管理に必要な知識体系について広く概観し、看護組織におけるリーダーシップと看護教育制度上の課題と対策について探求する。看護管理と経営についての理解を深め、看護組織における経営上の課題について考察する。   |                              |       |            |
| 到達目標    | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 看護管理と看護政策の歴史的背景について説明できる。</li> <li>2. 組織文化と組織理念、組織分析の方法について説明できる。</li> <li>3. 看護組織におけるリーダーシップの課題と対策について提案できる。</li> <li>4. 看護組織における経営上の課題と対策について提案できる。</li> <li>5. 看護制度と看護教育制度上の課題について提示し討議できる。</li> </ol> |                              |       |            |
| 履修条件    | 特になし  |                              |       |            |
| 授業計画    | 回   | 内容                           | 担当教員  |            |
|         | 1   | 看護管理とは                       | 休波    |            |
|         | 2   | 看護管理および政策の歴史的背景(1)           | 休波    |            |
|         | 3   | 看護管理および政策の歴史的背景(2)           | 休波    |            |
|         | 4   | 事例検討：看護管理と看護教育制度の課題 グループ討議   | 休波    |            |
|         | 5   | 事例検討：看護管理と看護教育制度の課題 グループ発表   | 休波    |            |
|         | 6   | 看護サービスと看護政策                  | 渡邊    |            |
|         | 7   | 看護制度と法                       | 渡邊    |            |
|         | 8   | 組織文化とは、組織文化と組織理念             | 渡邊    |            |
|         | 9   | 組織文化とマネジメント ー組織分析の方法ー        | 渡邊    |            |
|         | 10  | 看護組織におけるリーダーシップ              | 渡邊    |            |
|         | 11  | 事例検討：看護組織におけるリーダーシップの課題と対策   | 渡邊・休波 |            |
|         | 12  | 看護管理と経営：病院経営と財務環境            | 栗栖    |            |
|         | 13  | 看護管理と経営：財務諸表の見かた、指標分析と活用     | 栗栖    |            |
|         | 14  | 看護管理と経営：原価計算、バランススコアカード(BSC) | 栗栖    |            |
| 15      | 事例検討：看護組織における経営上の課題   | 栗栖                           |       |            |
| 教科書     | 特になし。必要に応じて提示する。  |                              |       |            |
| 参考書     | 参考文献は随時提示する。  |                              |       |            |
| 評価方法・基準 | プレゼンテーション(30%)、討議への参加度(20%)、課題レポート(50%)から総合的に評価する。  |                              |       |            |
| 事前・事後学習 | 事前学習：各授業の内容についての関連文献を読み討議ができるようにして臨むこと。<br>事後学習：終了後に学びを整理しまとめておくこと。   |                              |       |            |
| 備考      | 特になし  |                              |       |            |